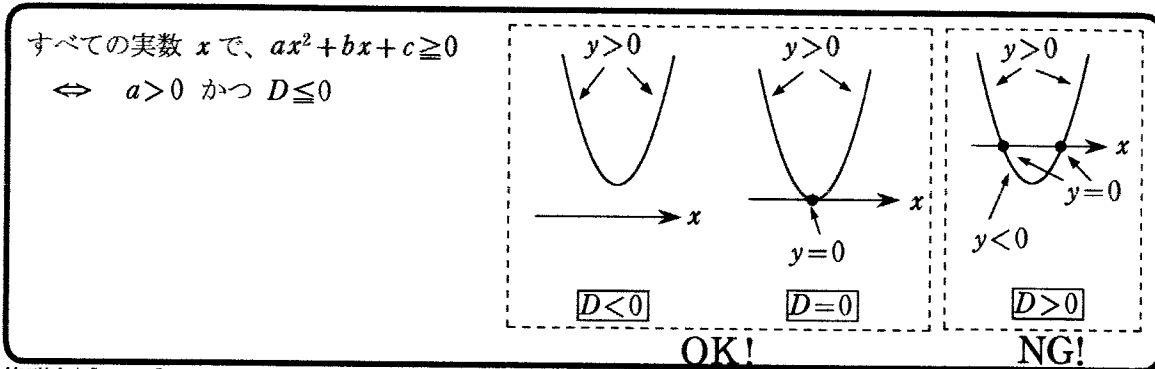
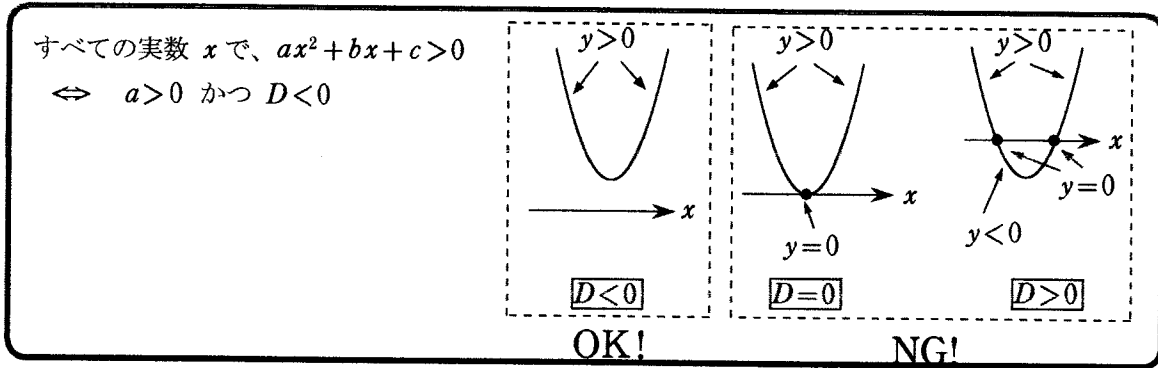


2次関数 (5) 絶対不等式



1 基礎編 [1.3]

次の①～③のうち、解が「すべての実数」である不等式を1つ選べ。ただし、 a は正の定数とする。

- ① $(x-a)^2 > 0$ ② $(x-a)^2 \leq 0$ ③ $x^2 - 2ax + 2a^2 > 0$

解 ③

2 基礎編 [1.2](3)

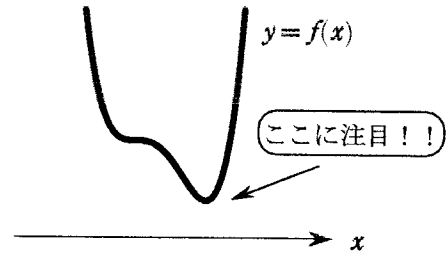
a を定数とする。2次関数 $f(x) = x^2 + 2x - 3$ 、 $g(x) = -x^2 + 2ax - a^2 + a + 3$ について、 $f(x) - g(x) > 0$ がつねに成り立つような a の値の範囲を求めよ。

つねに $f(x) - g(x) > 0 \Leftrightarrow$ つねに $2x^2 + 2(1-a)x + a^2 - a - 3 > 0$

解 $a < -\sqrt{13}, \sqrt{13} < a$

※対策編 [7] に取り組もう!

すべての x に対して、 $f(x) \geq 0 \Leftrightarrow f(x)$ の最小値 ≥ 0



- [3] $0 \leq x \leq 2$ の範囲において、常に 2 次不等式 $x^2 - 2mx + 1 > 0$ が成り立つような定数 m の値の範囲を求めよ。

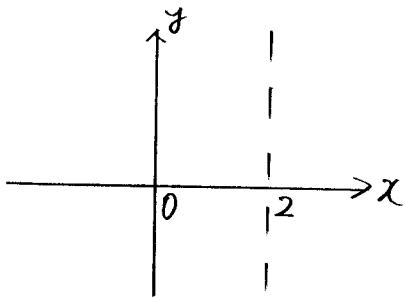
$$y = x^2 - 2mx + 1$$

$$= (x - m)^2 - m^2 + 1$$

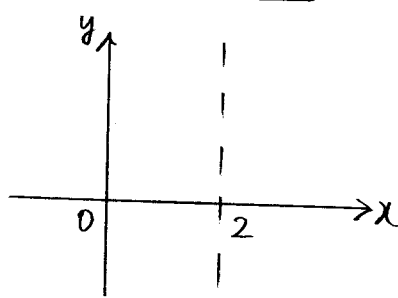
$0 \leq x \leq 2$ で、つねに $y > 0$

$\Leftrightarrow 0 \leq x \leq 2$ で $\text{Min} > 0$ と呼びかえりよ。

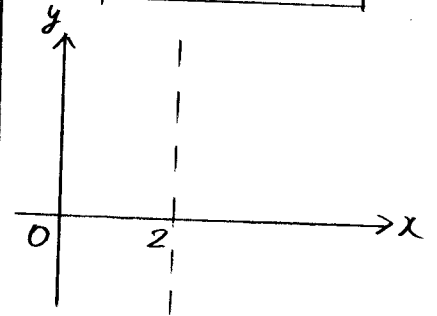
[1] のとき



[2] のとき



[3] のとき



解 $m < 1$